

予算委員会発言表 (案)

平成31年2月5日 (火) 理事会 8 : 35

委員会 8 : 55

◎平成30年度補正予算 (第2号) (特第2号)

○基本的質疑 (5時間)

(出席大臣：全大臣)

質 疑 者	会派	時間	時 間 帯	要 求 大 臣 等
(関連) 西村智奈美君	立憲	0.59	9:00～ 9:59	TV
玉木雄一郎君		2.28 (1.00)	9:59～10:59	TV
(関連) 階 猛君	国民	(0.44)	10:59～11:43	TV
(関連) 山井 和則君		(0.17)	11:43～12:00	TV
休 憩				
(関連) 山井 和則君	国民	(0.27)	13:00～13:27	TV
塩川 鉄也君		0.50 (0.)	13:27～ :	TV
(関連) 赤嶺 政賢君	共産	(0.)	: ～14:17	TV
丸山 穂高君	維新	0.43	14:17～15:00	TV

官房長官は内閣記者会への定例記者会見のため、9:30～10:15の間退席いたします。

○締めくくり質疑 (1時間)

(出席大臣：全大臣)

質 疑 者	会派	時間	時 間 帯	要 求 大 臣 等
堀内 詔子君	自民	0.10	15:00～15:10	
逢坂 誠二君	立憲	0.25	15:10～15:35	
後藤 祐一君	国民	0.15	15:35～15:50	
塩川 鉄也君	共産	0.06	15:50～15:56	
浦野 靖人君	維新	0.04	15:56～16:00	

予算委員会質問要旨

平成31年2月5日

玉木雄一郎(国民民主党・無所属クラブ)

1. 毎月勤労統計調査の不正問題について
(総理、北村参考人)
2. 軽減税率について
(総理)
3. 日露交渉について
(総理)
4. 日米貿易交渉について
(総理)

[要求大臣]
総理

[参考人]
北村 行伸 総務省統計委員会委員長代理

[配付資料・パネル]
あり

※要旨対応

以 上

予算委員会 質問要旨

2019年2月5日
国民民主党 階 猛

1. 昨年から発覚が続く政府の不祥事の責任（総理、副総理）
2. ポイント還元の予算額上振れの可能性（総理、経済産業大臣）
3. ポイント還元終了後の消費減の可能性（総理）
4. ポイント還元のためのクレジットカード利用により自己破産増加の可能性
（総理）
5. ポイント還元の恩恵が高所得者に集中する可能性（総理）
6. 上記の弊害を生まないキャッシュレス決済普及策のあり方（総理）
7. 東京圏の流入、流出人口均衡目標は達成できるのか（総理）
8. GDP600兆円目標は達成できるのか（総理）
9. 財政再建目標は達成できるのか（総理）
10. 物価安定目標2%は達成できるのか（日本銀行総裁）
11. 独立財政推計機関を国会に設けるべきではないか（総理）

以 上

- ・ パネルあり
- ・ 資料（パネル写しを含む）あり

衆議院予算委員会質問要旨

2019年2月5日
11:43~13:27
(休憩 12:00~13:00)

山井和則

以下、毎月勤労統計の『景気指標としての賃金上昇率(前年同月比)』についてお答え下さい。(労働者全体の賃金水準については質問しないので、答弁は不要)

1. 昨年6月の現金給与総額(名目賃金)の伸び率は何%か。
2. 昨年6月の実質賃金の伸び率は何%か。
3. 昨年1月から11月までの実質賃金の伸び率の平均は、機械的に計算すれば何%か。
4. 昨年1月から11月までの実質賃金の伸び率の平均は、プラスかマイナスか。

<要求答弁者>

安倍内閣総理大臣、総務省横山官房審議官(政府参考人)、総務省統計委員会西村委員長(参考人)、北村委員長代理(参考人)、厚生労働省大西康之前政策統括官(政府参考人)

<配布資料>

あり

<フリップ>

あり

以上

予算委員会（補正予算案・締め括り質疑）質問項目案

平成31年2月5日
国民民主党 後藤祐一

1. 消費税再々々延期と予算案
 - ・ 幼児教育・保育無償化
 - ・ 補正予算との関係
(幼児教育・保育無償化立上げ経費支援 316 億円)
2. 毎月勤労統計問題
 - ・ 東京都の 500 人以上事業所の調査
 - ・ 追加給付予算（システム変更予算を含む）
3. 5%ポイント還元

【要求大臣】 総理、厚生労働大臣、経済産業大臣

【通告レク】 2月4日（月）12:10～ 於：2-814

【パネル】 なし

【資料】 あり